

学校だより 加茂野小学校

学校の教育目標

豊かな心とやりぬく力をもつ加茂野の子
考える子・優しい子・元気な子



「やっば、全校でやるのっていいですよね！」(運動会)

加茂野小学校長 堀部 昇

10月19日(木)は、加茂野小学校の運動会。4年ぶりに全校で実施することができました。皆様の熱い声援に後押しされて、子ども達は、自分のもっている力を存分に出し切ることができました。ありがとうございました。参観者から漏れ聞こえた声を紹介します。

「迫力満点！やっば、全校でやるのっていいですよね。」

「応援を入れてもらってうれしいです。団席での応援！まとめり！

見ていて涙が出てきました。」

「下級生が憧れますね。高学年の姿、演技が素敵でした。」

「他の学年を見ても、感動して涙がちょちょぎれました。」

「『おはようございます』の最初の挨拶の声の大きさに圧倒されました。すごいです。あいさつ運動がつながっていますね。」

全校が心を一つにして出し切れば、ものすごいことが起きる！まさに圧巻の運動会でした。運動会の『出し切る』ことを通して、子ども達とは出し切るこの意味を下記の点から確認できたと考えています。

- ① あなたが「出し切る」時、見ている周りの者を幸せにする。
- ② あなたが「出し切る」時、あなた自身の自信に変わる。
- ③ あなたが「出し切る」時、あなたとなりには仲間がいる。

この運動会の成果を日常につなぎ、次なる一步を踏み出すために、閉会式では児童代表が次のような言葉でまとめてくれました。

児童代表の言葉 (下浦陸さん)

久しぶりの全校での運動会が終わりました。皆さんは練習の成果を出し切れましたか。ぼくは皆さんの全力の姿を見られて、とっても素敵な運動会だと思いました。

僕は特に「ソーラン節」で練習中頑張っていたことを全て使って頑張りました。

運動会前の取組で意識したチャイムスタートや「静か・素早く・そろえる」をこれからの学校生活に生かしていきましょう。そして、仲間と力を合わせて頑張っていきましょう。

平日の午前開催(給食あり)、参観は徒歩か自転車で、観覧用の場所取りは行わないなど、運営にあたりまして、皆様のご理解・ご協力の下で実施することができました。重ねてお礼申し上げます。

